

原美樹子 THESE ARE DAYS @ 実家 JIKKA

May 29-June 7, 2015

写真家・原美樹子の5年ぶりとなる個展「These are Days」が、2015年5月29日（金）から10日間の会期で、アートスペース「実家 JIKKA」で開催されます。

原美樹子（1967年生まれ）は、慶応大学文学部卒業後に、東京総合写真専門学校で写真を学び、1990年代半ば以降、一貫して6×6判のカメラを使用して日常で出会ったさまざまな事象をカラーで撮影。偶然の集積であるスナップショットという手法を用いながら写真の新たな可能性を広げてきた写真家です。日常で出会ったさまざまな事象にカメラを向けながらも、原の写真はプライベートフォトといったジャンル分けにはおさまることなく、その作業は、被写体との一度限りの遭遇に賭けられてきました。

作家5年ぶりの個展となる本展では、2014年にゲティ・センターの招聘で滞在したロサンジェルスで撮影した写真を含む、ここ数年に撮影された約25点が展示されます。原美樹子のカメラの前を、通り過ぎては消え去っていった女性、少年、老女、植物、空、水……。確かにその日そこにあったそれらは、矩形の画面の中で、別の時空間に揺らぎながら、繊細に野蛮に、しなやかに鋭利に、見る者の記憶、さらには時代の無意識の地層と共鳴していきます。

会期中の5月30日（土）午後3時から、作家と倉石信乃氏によるトークも予定されています。倉石氏によって、原美樹子の作品の魅力が読み解かれて行くことでしょう。

「実家 JIKKA」は、ジャンルの枠を超えた展示やイベントの場を提供することでアートシーンを盛り上げたいとの主旨で、オーナーであり現代美術のコレクターである深野一朗氏によって開設されたユニークなスペースです。深野氏のご好意で、今回の展覧会開催となりました。

オシリスは、昨年10月に原美樹子のブックレット『These are Days』を刊行、本展開催に協力いたしました。本展についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

オシリス

Tel. 03-5485-0991 Fax 03-5485-0993

info@osiris.co.jp